

こんにちは。

今月で1番印象に残った活動は、リーダーシップというクラスで初めて参加した Toast Masters です。Toast Masters とは、人前で話す能力を上達させることを目的としたクラブで、それを真似したようなことをクラスで行いました。主な流れは、司会者が全体の流れを進行し、代表者何人かが3分間のスピーチをして、その後に evaluators(評価する人)がスピーチに対するフィードバックをし、最後に総括の人が evaluators を評価するという風になっています。クラス全員が2回ずつスピーチを行ったので、4月と5月のリーダーシップのクラスはほとんど toast masters でした。

私の1回目のスピーチは、誕生日の次の日の30日でした。ちょうど ChatGPT が話題になっていた頃だったので、AI についてのテーマを選び、台本を書きました。しかし、同じようなことを考えていた人がいたため、内容がかなり被ってしまいました。なので、発表の1週前に内容を変更し、急いで練習した後本番に臨みました。当日は、とても緊張して、自分の番になると台本から目を離すことができなかつたのを覚えています。結果、上手く話すことはできませんでしたが、細かい改善点と評価を聞くことができたので、いい経験になりました。

自分の発表以外でも、toast masters では色々と学びを得ることができました。リーダーシップのクラスは任意参加なので、積極的な人が多いです。そのため、クラスメイトの発表は聞いていて面白いものが多かったです。例えば、人生で1番恥ずかしかつた出来事について詳細に話したり、学校に対する具体的な不満を熱弁したり、とても個性が出ていていいなと思いました。

クラスメイトのスピーチを聴いて1番強く感じたのは、人前で何かを伝える時は感情を出すことが大事だということです。様々なスピーチの中で、印象に残ったのは発表者が話しているうちに感動で泣いてしまった時や、笑いすぎて目安の時間を超えてしまったような時でした。

いつかは自分もそのような話し方、伝え方を身につけたいなと思いました。

白鷗高校15期生 次世代リーダー育成道場10期生 M・N